

平成25年度

教育委員会の事務の管理及び  
執行状況に係る点検・評価報告書

野田村教育委員会

# —目 次—

はじめに	1
「野田の教育」における主な取り組みと点検評価	2
1 野田村学校教育行政の実施状況	
4月の事業報告	4
5月の事業報告	5
6月の事業報告	6
7月の事業報告	6
8月の事業報告	7
9月の事業報告	8
10月の事業報告	8
11月の事業報告	8
12月の事業報告	9
1月の事業報告	10
2月の事業報告	10
3月の事業報告	11
2 生涯学習文化事業の実施状況	
(1) 生涯学習社会の形成	13
① 生涯学習推進体制の充実	13
② 生涯学習の普及奨励	13
(2) 魅力ある生涯学習の推進	14
① 家庭教育の支援	14
② 生涯各時期における学習活動の支援	15
③ 生涯学習文化指導体制の充実	18
(3) 個性ある芸術文化の創造	19
① 芸術文化活動の振興と環境整備	19
② 文化財の保護	20
3 野田村生涯スポーツ行政の実施状況	
(1) 生涯スポーツ推進体制の整備・充実	22

①	各種会議の開催	22
②	各種会議等への参加	22
③	広報活動の充実	23
(2)	スポーツ・レクリエーション指導者の養成と活用促進	23
①	スポーツ推進委員研修・会議	23
(3)	スポーツ・レクリエーション実践活動の促進	23
①	野田村民体育大会	23
②	各種スポーツ・レクリエーション大会	24
③	体育協会・スポーツ少年団の援助育成	26
(4)	社会体育施設の整備と活用促進	27

はじめに

野田村では、毎年度「野田の教育」を作成・刊行し、当該年度の方針と計画を定めています。

この報告書は、「野田の教育」で定めた計画等がどれだけ達成できたかという視点で、教育委員会の平成25年度の事務事業の実績を評価したものであり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条に定める点検・評価結果の報告書となるものです。

#### 報告書の構成

この報告書は、次の2つの事項で構成しています。

- ① 「野田の教育」における主な取り組みと点検評価に関するもの
- ② 教育委員会の会議及び主な活動状況を取りまとめたもの

「野田の教育」における主な取り組みと点検評価

項目	担当	評価
○ 野田村学校教育行政の方針と計画		
1 小中連携教育の推進	学 校 教 育 班	総合評価 ◎
(1) 学力向上対策の確立	学 校 教 育 班	○
(2) 生徒指導の充実	学 校 教 育 班	◎
(3) 教職員の資質向上	学 校 教 育 班	◎
(4) 国際理解関係事業の充実	学 校 教 育 班	◎
2 野田村小中学校連携教育推進会議	学 校 教 育 班	◎
3 野田村小中連携教育推進研修会	学 校 教 育 班	◎
4 野田村転入職員研修会	学 校 教 育 班	◎
5 野田村先進校等視察研修	学 校 教 育 班	◎
6 野田村小中高生徒指導連絡協議会	学 校 教 育 班	◎
7 野田村小中学校校長会議	学 校 教 育 班	◎
8 野田村就学指導委員会	学 校 教 育 班	○
9 村内教育相談	学 校 教 育 班	○
○ 生涯学習文化事業の方針と計画		
1 生涯学習社会の形成	生 涯 学 習 文 化 班	総合評価 ◎
(1) 生涯学習推進体制の充実	生 涯 学 習 文 化 班	◎
(2) 生涯学習の普及奨励	生 涯 学 習 文 化 班	◎
2 魅力ある生涯学習の推進	生 涯 学 習 文 化 班	総合評価 ◎
(1) 家庭教育の支援	生 涯 学 習 文 化 班	◎
(2) 生涯各時期における学習活動の支援	生 涯 学 習 文 化 班	◎
(3) 生涯学習文化指導体制の充実	生 涯 学 習 文 化 班	◎
3 個性ある伝統文化の創造	生 涯 学 習 文 化 班	総合評価 ◎
(1) 芸術文化活動の振興と環境整備	生 涯 学 習 文 化 班	◎
(2) 文化財の保護	生 涯 学 習 文 化 班	○
○ 野田村生涯学習スポーツ行政の方針と計画		
1 生涯スポーツ推進体制の整備・充実	生 涯 ス ポ ー ツ 班	総合評価 ◎
(1) 各種会議の開催	生 涯 ス ポ ー ツ 班	◎
(2) 各種会議等への参加	生 涯 ス ポ ー ツ 班	◎
(3) 広報活動の充実	生 涯 ス ポ ー ツ 班	○
2 スポーツ・レクリエーション指導者の養成と活動促進	生 涯 ス ポ ー ツ 班	総合評価 ◎
(1) 体育指導委員研修・会議	生 涯 ス ポ ー ツ 班	◎
(2) スポーツリーダー・ネームリスト	生 涯 ス ポ ー ツ 班	○
3 スポーツ・レクリエーション実践活動の促進	生 涯 ス ポ ー ツ 班	総合評価 ◎
(1) 野田村民体育大会	生 涯 ス ポ ー ツ 班	◎
(2) 各種スポーツ・レクリエーション大会	生 涯 ス ポ ー ツ 班	◎
(3) 体育協会・スポーツ少年団の援助育成	生 涯 ス ポ ー ツ 班	◎
4 社会体育施設の整備と活用促進	生 涯 ス ポ ー ツ 班	総合評価 ◎

※評価・・・◎：（達成）

優れた取り組みや状況等がみられ、課題はほとんどなく、順調に目標が達成された。

○：（概ね達成）

良い取り組みや状況等がみられ、若干の課題はあるが、概ね順調に目標が達成された。

△：（やや達成が困難）

課題は少なからずあり、目標達成がやや順調でない、又は、一定の成果があったが新たな課題が生じた。

×：（達成が困難）

課題が多く、まだ改善に向けた取り組みに着手できていないか、着手してもほとんど成果が上がらないなど目標がほとんど達成できなかった。

# 1 野田村学校教育行政の実施状況

平成 25 年度 学校教育事業の成果と課題

○4月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
<p>野田村転入職員研修会 【総合センター】 (4月1日)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○委員長あいさつ 教育委員長 大沢 伸子</li> <li>○辞令交付</li> <li>○サービスの宣誓 野田中学校 教諭 平井 達也</li> <li>○教育長激励のことば</li> <li>○職員の紹介               <ul style="list-style-type: none"> <li>1 野田村立野田小学校</li> <li>2 野田村立野田中学校</li> <li>3 教育委員</li> <li>4 教育委員会事務局職員</li> </ul> </li> <li>○村長講話「野田村について」 小田村長</li> <li>○震災後の状況について 明内総括主査</li> <li>○村内巡り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○例年の村長講話、村内めぐりに加え、震災後の復興状況についても説明していただき、転入職員に野田村について理解させることができた。</li> </ul>
<p>野田村生徒指導連絡協議会① 【総合センター】 (4月10日)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○平成25年度の事業計画の提案と確認</li> <li>○生徒指導年間指導計画の確認交流(小中高より)</li> <li>○小中高における共通実践課題の設定について協議 「あいさつ運動」について取り組むことを確認 ※スローガン「あいさつで心のかよう村づくり」</li> <li>○不適應児童生徒の実態と支援の方向性の確認</li> <li>○学校不適應(不登校)指導状況連絡票について</li> <li>○学校事故、問題行動が発生した場合の事務手続きについて</li> <li>○地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新年度の各校の生徒指導の取組について、確認することができた。</li> </ul>
<p>野田村小中連携教育推進会議① 【総合センター】 (4月12日)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○役員選出(委員長:坂川副校長)</li> <li>○小中連携教育の推進について               <ul style="list-style-type: none"> <li>①平成25年度野田村小中連携教育推進計画について</li> <li>②小中連携教育研修会について</li> <li>③小中共同実践・合同実践について</li> <li>④小中連携にかかわる各校の取組について</li> </ul> </li> <li>○学力向上対策について               <ul style="list-style-type: none"> <li>①平成24年度標準学力検査の結果考察と回復措置について</li> <li>②平成25年度の各校の学力向上対策の具体的構想について</li> </ul> </li> <li>○各校の教務運営計画について</li> <li>○各校の研究計画について</li> <li>○その他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新年度の連携教育の推進について共通理解を図ることができた。</li> <li>○新年度の学校運営にかかわる情報交換、事業内容の確認ができた。</li> </ul>

野田村小中学校 校長会議① 【総合センター】 (4月25日)	○25年度事業計画についての確認 (学校教育、生涯学習文化スポーツ各班より) ○4月、5月の行事計画について報告及び確認 ○各校より、学校運営方針についての説明 ○その他	○新年度の学校経営 について協議が深 められた。
---	---	--------------------------------

### ○5月の事業計画

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
初任者研修(一般 研修) 【総合センター・のだ窯ギャラ リーIZUMITA】 (5月22日)	1 講話1 「新任教員に期待すること」※ <sup>1</sup> 講師 教育長 大崎 英雄 2 講話2 「野田村における教育課題」※ <sup>2</sup> 講師 指導主事 坂本 有希 3 体験活動 陶芸体験(野田焼) ※1 教育長の初任当時の体験を交えながら講話 ※2 CRTや県学調アンケート等の資料をもとに課 題について確認。生徒一人一人とのかかわり方 についての講話。	○教育長の体験談と CRT、県学調アンケ ート等を資料に課 題について講話を 行った。初任社に野 田村の教育につい て理解させるとと もに、地域文化の一 端に触れさせるこ とができた。
野田村小中学校 校長会議② 【総合センター】 (5月28日)	1 5月の事業報告(事務局) 2 6月の事業計画について(事務局) 3 学校経営状況報告について(小・中) 4 6月の学校経営の重点について(小・中) 5 その他	○各校の運営状況の共 有が図られた。
第1回野田村小中 連携教育研修会 (5月30日)	1 全体会 (1) 教育長あいさつ (2) 会場校長あいさつ 藤岡宏章校長 (3) 職員紹介 (4) 小中連携推進計画の説明及び確認 2 講演会 演題「これからの児童生徒のこころのケアについて」 兵庫教育大学大学院 教授 富永 良喜 先生 3 部会研修会 第1部会・・・学習習慣の確立及び学習指導の在り方等 第2部会・・・小中合同実践に係る行事や活動の持ち方等	○新年度の研究推進体 制を全体で確認する とともに、組織の確立、 研究主題や計画につい て周知が図られた。 ○講演会は、本村の第一 の教育課題である児 童生徒の心のケアに ついて学ぶ機会とし た。リラクゼーション など授業で使える活 動を講演の中に取り 入れていただき、心の ケアに対する教員の 理解を深められた。

○6月の事業計画

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村小中学校 校長会議③ 【総合センター】 (6月27日)	1 6月の事業報告(事務局) 2 7月の事業計画について(事務局) 3 学校経営状況報告について(小・中) 4 7月の学校経営の重点について(小・中) 5 その他	○各校の運営状況の共有が図られた。

○7月の事業計画

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村小中連携 教育研修会② 【野田小学校】 (7月4日)	1 授業参観 4年道徳「社会のルールを守る」 授業者 村松 麻美 6年総合「野田村に元気を発信しよう」 授業者 教諭 田屋 保子、教諭 柏木 暁 2 開会行事 3 授業交流会 4 部会研究会 第1部会「テレビを消して家庭学習取組」 第2部会「朝ご飯対策」	○小学校に二つの授業を提案していただいた。特に、6年総合では、小学生に対する中学生によるソーラン指導であり、素晴らしい試みであった。 ○各部会で、取組の反省と2学期の活動を確認できた。
野田村初任者研修(授業研修) 【久慈小・中】 (7月5日)	対象：教諭 平井達也(中学校) 1 開会行事 2 授業参観 ○授業者 久慈市立久慈小学校 教諭 遠藤 勇太 ○教科・単元名 算数・「あまりのあるわり算」 3 授業参観 ○授業者 久慈市立久慈中学校 教諭 菊池 愛 ○教科・単元名 社会・「世界から見た日本の資源・エネルギーと産業」 4 授業研究会 5 帰りの会参観 6 閉会行事	○新採用1名ということから久慈市と合同で行うことで充実した内容の研修とすることができた。 ○同期2名の授業及び授業研究会を通して、授業の進め方や生徒指導等について、多くの事を学んでいた。

<p>野田村生徒指導 連絡協議会 【野田中学校】 (7月11日)</p>	<p>1 授業参観 2年家庭 授業者 教諭 稲垣 友枝 2年国語 授業者 教諭 平井 達也 3年社会 授業者 教諭 西田 牧恵</p> <p>2 協議 (1) 1学期の積極的生徒指導の実践事例について (2) 小・中・高等学校における共通実践課題(あいさつ)の取組状況について (3) 小・中学校不適応児童生徒の実態と支援の経過について (4) 野田村内及び久慈管内における事件・事故等の状況 (5) 夏季休業中の生徒指導について</p>	<p>○各校の生徒指導の状況について情報交換をすることで、生徒指導の面において連携が深められた。 ○夏休みのきまりの内容について、実態に合わせて、加除修正することができた。</p>
<p>野田村小中連携 教育推進会議② 【総合センター】 (7月16日)</p>	<p>1 1学期の各校の学力向上に向けた取組について 2 各校の研究推進の状況について 3 野田村小中連携教育研修会について (1) 第1回、第2回の報告及び反省 (2) 各部会の協議内容の報告と今後の予定 (3) 第3回の実施要項(案)について 4 標準学力検査(CRT)の実施計画について</p>	<p>○学力向上の取組を中心に、家庭学習の工夫などの情報交換をもとに連携教育の一層の推進に役立った。</p>
<p>野田村小中学校 校長会議④ 【総合センター】 (7月24日)</p>	<p>1 7月の事業報告(事務局) 2 8、9月の事業計画について(事務局) 3 学校経営状況報告について(小・中) 4 8、9月の学校経営の重点について(小・中) 5 その他</p>	<p>○各校の運営状況の共有が図られた。</p>

### ○8月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
<p>野田村初任者研修 (課題研修) 【久慈市役所】 (8月5日)</p>	<p>【対象者】野田中学校 教諭 平井 達也 【内容】 1 開会行事 2 課題研修の説明 3 課題研修の演習①及び②「研究主題、研究仮説、研究内容等について」 4 閉会行事</p> <p>※7月29日の教育事務所課題研修を受けての演習である。 2学期に野田中学校の指導教諭とともに研究内容を正式決定し、実践、まとめを行う。</p>	<p>○久慈市と合同で行うことで、初任者同士での情報交換などができ、充実した内容の研修とすることができた。</p>
<p>野田村就学指導 委員会① 【総合センター】 (8月29日)</p>	<p>1 平成25年度の事業計画について 2 検査を必要とする児童生徒について 3 平成24年度に教育措置の判定等が必要とされた児童生徒の状況について 4. その他</p>	<p>○今年度の事業計画を確認し、児童生徒の状況の共通理解ができた。</p>

### ○9月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村小中学校 校長会議⑤ 【総合センター】 (9月25日)	1 8、9月の事業報告(事務局) 2 10月の事業計画について(事務局) 3 学校経営状況報告について(小・中) 4 10月の学校経営の重点について(小・中) 5 その他	○各校の運営状況の共有が図られた。

### ○10月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村小中学校 校長会議⑥ 【総合センター】 (10月23日)	1 10月の事業報告(事務局) 2 11月の事業計画について(事務局) 3 学校経営状況報告について(小・中) 4 11月の学校経営の重点について(小・中) 5 その他	○各校の運営状況の共有が図られた。 ○学習発表会等の成果が報告された。

### ○11月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村小中学校連携教育研修会③ 【野田中学校】 (11月13日)	1 授業参観 2年道徳「家族愛」 授業者 稲垣 友枝 1年数学「図形」 授業者 佐々木祐介 2 開会行事 3 授業交流会 4 部会研究会 第1部会「家庭学習取組のまとめと来年度について」 第2部会「ソーラン、食育等の実践のまとめと来年度について」	○中学校における学習指導の具体について学ぶ機会となった。 ○部会研究会では、次年度の取組について協議を深めた。
野田村就学指導委員会② 【総合センター】 (11月18日)	1 教育措置の判定について 2 就学時健康診断の結果について 3 その他	○対象児童生徒の指導の状況について、協議が深められた。
野田村小中学校 校長会議⑦ 【総合センター】 (11月27日)	1 11月の事業報告(事務局) 2 12月の事業計画について(事務局) 3 学校経営状況報告について(小・中) 4 12月の学校経営の重点について(小・中) 5 その他	○生徒指導の問題について共通理解を図ることができた。

○12月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
食育出前教室 (しいたけ給食) <b>【野田小学校】</b> (12月5日)	1 校長先生あいさつ 小原 正弘 野田小学校長 2 しいたけの話 県北広域振興局林務部 佐々木 光 治 様 生産者 古 舘 幹 男 様 3 児童からの質問コーナー 4 学校栄養職員 福士久美子 先生から献立説明 5 給食試食	○食を通して、地域 に対する理解が深 められた。
野田村小中連携 教育推進会議③ <b>【総合センター】</b> (12月9日)	1 2学期の各校の学力向上に向けた取組について 2 各校の研究推進の状況について 3 第3回野田村小中連携教育研修会について 4 標準学力検査(CRT)の実施計画について 5 「野田の教育を考える(第24集)」の作成について 6 岩手県学力調査の結果分析について	○各学校の2学期 の取組について、 交流することが できた。また、今 後の計画につい て確認できた。 ○次年度の取組内 容について意見 をいただき、平成 26年度計画づく りの参考となっ た。
野田村生徒指導 連絡協議会③ <b>【野田小学校】</b> (12月11日)	1 2学期の積極的生徒指導の実践事例について 2 小・中・高等学校における共通実践課題(あいさつ) の取組状況について 3 小・中学校不適応児童生徒の実態と支援の経過につ いて 4 冬季休業中の生徒指導について 5 ソーシャルネットワークサービスに潜む危険につい て	○2学期の取組につ いて交流すること ができた。
第1回野田村特 別支援教育支援 員研修会 <b>【野田小学校】</b> (12月19日)	1 講義「今求められている特別支援教育について」 講師：特別支援教育エリアC 〇. 中 野 喜美子 様 (岩手県立久慈拓陽支援学校 教諭兼指導主事) 2 特別支援教育についての交流・意見交換 (参加者) 小学校支援員4名、中学校支援員1名 指導主事	○初めて、特別支援 教育支援員の研修 会を実施した。特 別支援教育の基本 的事項を学ぶこと ができ、有意義な 研修会だった。
野田村小中学校 校長会議⑧ <b>【総合センター】</b> (12月20日)	1 12月の事業報告(事務局) 2 1・2月の事業計画について(事務局) 3 学校経営状況報告について(小・中) 4 1・2月の学校経営の重点について(小・中) 5 その他	○各校の運営状況の 共有が図られた。

○1月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
食育出前教室 「ほうれん草給食 (4年)」 【野田小学校】 (1月27日)	1 校長先生あいさつ 小原 正弘 野田小学校長 2 ホウレンソウの話 久慈農業改良普及センター 高橋 好範 様 生産者 辻 鼻 久 様 3 児童からの質問コーナー 4 学校栄養職員 福士久美子 先生から献立の説明 5 給食試食	○食を通して、地域に対する理解が深められた。

○2月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
食育出前教室 「ワカメ給食 (2年)」 【野田小学校】 (2月7日)	1 校長先生あいさつ 小原 正弘 野田小学校長 2 ワカメの話 県北広域振興局水産部 小野寺 光文 様 生産者 小谷地 勝 様 3 児童からの質問コーナー 4 学校栄養職員 福士久美子 先生から献立の説明 5 給食試食	○食を通して、地域に対する理解が深められた。
野田村先進校等 視察研修 (2月9日、 10日)	1 研修視察先 静岡県地震防災センター、 静岡県教育委員会、静岡県危機管理部 2 研修対象者 野田小学校 校長 小原 正弘 野田中学校 校長 藤岡 宏章 3 研修内容 ○防災センター等による防災に係る啓発活動について ○静岡県の防災教育について	○防災教育の在り方、関係機関の連携の在り方、今後の復興教育の進め方について考え、学ぶことのできた貴重な研修機会となった。
野田村小中連携 教育推進会議④ 【総合センター】 (2月25日)	1 平成25年度野田村小中連携教育の反省について 2 各校の教育課程実施の重点にかかわる成果と課題について 3 各校の校内研究の成果と課題及び来年度構想について 4 平成25年度標準学力検査の結果考察と回復措置及び次年度の課題について 5 平成26年度野田村小中連携教育推進計画について 6 平成26年度教育課程編成上の留意点について 7 その他 (1) 平成25年度キャリア教育の実施状況について	○今年度の成果と課題を踏まえ、次年度の計画を見直し、事業等の整理を進めることができた。
野田村小中学校 校長会議⑨ 【総合センター】 (2月27日)	1 1・2月の事業報告(事務局) 2 3月の事業計画について(事務局) 3 学校経営状況報告について(小・中) 4 3月の学校経営の重点について(小・中) 5 その他	○各校の運営状況の共有が図られた。

○3月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村生徒指導 連絡協議会④ 【総合センター】 (3月4日)	1 各校における生徒指導年間反省について(各校における生徒指導の現状と課題、共通実践課題に係る成果と課題、積極的な生徒指導に係る反省等) 2 小・中学校不応児児童生徒の実態と支援の経過について 3 年度末・年度始休業中の生徒指導について 4 平成25年度事業反省 5 平成26年度事業計画(案)	○小・中・高の担当者が集まり、それぞれの学校の生徒指導に関する情報交換、協議をすることにより、生徒指導の連携を強められた。
野田村小中学校 校長会議⑩ 【総合センター】 (3月26日)	1 3月の事業報告(事務局) 2 4月の事業計画について(事務局) 3 3月及び今年度の学校経営状況報告について(小・中) 4 4月の学校経営の重点について(小・中) 5 その他	○計画に基づき、見通しに立った学校経営が図られた。

## 2 生涯学習文化事業の実施状況

平成 25 年度 生涯学習事業の成果と課題

1 生涯学習社会の形成

(1) 生涯学習推進体制の充実

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村生涯学習推進本部	(1) 幹事会議 期日：4月24日 場所：委員会室 (2) 本部会議 期日：5月1日 場所：第1会議室	○生涯学習カレンダーは、久慈工業高校の行事予定も加えて、1年分で作成し村民に周知を図った。

(2) 生涯学習の普及奨励

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村生涯学習大会	期日：2月22日(土) 場所：総合センター 内容： (1) 各種表彰(受賞者118個人・団体、出席者75個人・団体)教育振興会表彰、読書感想文等コンクール花いっぱいコンクール (2) 実践発表(4個人・団体) ①野田村の頑張りを発信しよう(小) ②読書感想文(小・中) ③野田村の太陽になる(中) (3) 講演 演題：「人生に大切なことはすべて絵本から教わった」 講師：3.11 絵本プロジェクトいわて 代表 末盛千枝子氏 来場者：180人(講演50人)	○全体を通して大きなトラブルもなく、大会を進行することができた。 ○実践発表、講演ともに来場者から好評であった。 ●講演の時間になると来場者が少なくなるため、周知の方法をしっかりとする必要はある。
生涯学習情報の提供	(1) 広報のだ「生涯学習コーナー」の発行 期日：毎月 (2) 生涯学習文化だより、村のカレンダー、のんちゃんネット 期日：随時	○事業成果の公表や参加者の募集のために各媒体を積極的に活用し情報提供に努めた。

2 魅力ある生涯学習の推進

(1)家庭教育の支援

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村教育振興会	(1)総会 期 日：7月15日 場 所：総合センター大会議室 出席者：21人（委任状含）	○教育委員会の事業紹介を行った。また、各々が連携して子どもを健全に育てていくためにはどのようなことが必要か協議を行った。
	(2)教育振興会表彰…52個人・団体 審査会：2月13日 審査員：4人 ① 学芸表彰：20個人団体(小7、中12、高1) ② 善行表彰：3団体(中2、高1) ③ 健康スポーツ表彰：29個人団体(小4、中6、高13、スポ少6)	○表彰規定等に基づき推薦のあった候補者について審査を実施し、すべて被表彰者に決定した。 ○生涯学習大会において表彰を行った。
	(3)子供会育成会の活動支援	
野田村校外指導連絡会	(1)総会 期 日：7月23日 場 所：総合センター大会議室 出席者：16人	○前年度事業報告など、本年度事業計画について協議を行った。
	(2)事業 ◆「小中高生の夏・冬休みの生活」の配布 ◆野田まつり期間中の夜間巡回指導 …教員、中P、教委 34人	○夏・冬休み生活の決め事について、村民への周知を図った。 ○問題行動等の未然防止を図ることができた。

(2) 生涯各時期における学習活動の支援

ア 青少年の学習活動支援

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
青少年体験学習活動 (悠 YOU チャレンジクラブ)	(1) GO!GO!キャンプ!!! 期 日：8月8日(木)～9日(金) 場 所：種差少年自然の家(八戸市) ※参加者なしのため中止	
	(2) 凧揚げをしよう！ 期 日：1月15日(水) 場 所：村民広場 参加者：10人 内 容：凧の作成をちょんなの会に依頼し、小正月行事で子どもたちを対象に凧揚げを実施した。	○子ども達に楽しんでもらうことができた。
のだキッズセンター	開設回数：71回(5月9日～3月20日) 参加延べ人数：817人 講師延べ人数：188人(実数40人) 内 容：料理、お茶、読み聞かせ、踊り、絵手紙、工作、大正琴、昔遊び	○低学年を中心に、児童の放課後の居場所として活用され、ボランティア講師に見守られながら活動する事ができた。 ○さまざまな活動とおして、児童達の貴重な体験の場となった。
岩手希望塾(県事業)	期 日：11月2日～4日 場 所：国立岩手山青少年交流の家 参加者：中村 樹里(野田中2年) 内 容：復興に係る講演、参加団員との交流	○体験活動を通じて交流を深めることができた。

イ 成人の学習活動支援

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
いきいきライフ	<p>(1) 「みなみ」さんのお料理教室            期 日：6月19日(水)            場 所：総合センター            参加者：4人            内 容：オムハヤシライスづくり            講 師：洋食・旬菜料理「みなみ」            南 義正 氏 南 知恵 氏</p>	<p>○人数が少なかったが、講師の目が行き届きやすく、説明を聞きながら同時進行することが出来た。            ○「また料理教室を開催してほしい」との声があった。</p>
	<p>(2) ヨガ教室            期 日：7月4日～8月28日(全8回)            場 所：総合センター            参加者：延べ174人(申し込み者数37人)            内 容：ヨガ(運動)            講 師：ヨガインストラクター            佐藤 忍 氏(久慈市)</p>	<p>○ヨガ教室に続けて参加することで、村民同士で会話をする機会も多くなり、コミュニケーションが深まった。            ○自分のペースで無理なく取り組んでいた。</p>
	<p>(3) 鞍掛山・日帰り温泉ツアー            期 日：10月11日            場 所：滝沢市・雫石町            参加者：8人            内 容：雨天により、登山は中止。            「網張ビジターセンター」見学。            網張温泉にて食事、温泉に入浴。            ガイド：生涯学習文化班井上主任主査            (滝沢市派遣職員)</p>	<p>○登山はできなかったが、網張ビジターセンターにて、岩手の自然について深く知ることができた。            ○温泉と豪華な昼食を堪能し、参加者全員で楽しいひと時を過ごすことができた。</p>
	<p>(4) プリザーブドフラワーのクリスマスリース作り            期 日：12月11日(水)            場 所：総合センター            参加者：15人(定員15人中)            内 容：プリザーブドフラワーを使って、クリスマスに飾れるリース作り            講 師：大沢園芸 大沢 幸正 氏</p>	<p>○講師に質問したり、悩みながらもそれぞれが個性溢れる素敵なリースを完成させた。            ●募集定員を超える申し込みがあり、先着順だったため、参加できなかった人もいた。今後は定員を増やして実施したい。</p>

	<p>(5) ヘアアクセサリー作り(編み物)</p> <p>期 日：2月28日(金)</p> <p>場 所：学習センター</p> <p>参加者：5人</p> <p>内 容：毛糸とかぎ針を使ってヘアアクセサリー(シュシュ)の作成。</p> <p>講 師：村図書館司書 小谷地 節子 氏</p>	<p>○難しいところは、直接先生に手を取っていただきながら教わった。初めて編み物に挑戦した人もおり、基礎的な部分から一生懸命練習して作品に取り組んだ。</p>
<p>第62回野田村成人式</p>	<p>期 日：1月12日(日)</p> <p>場 所：総合センター</p> <p>参加者：193人(うち新成人64人)</p> <p>内 容：式典・記念講話、記念撮影</p> <p>※講話 演題 「恩師講話」</p> <p>講 師：野田中学校卒業時学年主任 清野 直美 先生 野田中学校卒業時3年A組担任 熊谷 康弘 先生 野田中学校卒業時3年B組担任 西田 牧恵 先生</p> <p>※打ち合わせ会の開催：8月12日</p> <p>※実行委員会の開催：11月11日</p>	<p>○新成人には準備段階から積極的に動いてもらい、スムーズに進行することができた。</p> <p>○大きなトラブルもなく、和やかな雰囲気での成人式となった。</p>

(2) 生涯学習文化指導体制の充実

ア 指導体制の充実

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
社会教育委員会議	期 日：3月27日(木) 場 所 総合センター児童室	

イ 生涯学習文化施設の運営等

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)																																												
生涯学習センター運営事業	○利用状況 25年度の利用状況は551件、9,946人で、24年度と比較し、件数は126件、利用者数は1,488人の増となっている。また、利用件数551のうち、96.7%が使用料免除での利用である。																																													
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">多目的ホール</th> <th colspan="2">研修作法室</th> <th colspan="2">談話室</th> <th colspan="2">合 計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>利用者数</th> <th>件数</th> <th>利用者数</th> <th>件数</th> <th>利用者数</th> <th>件数</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25年度</td> <td>330</td> <td>7,890</td> <td>123</td> <td>1,489</td> <td>98</td> <td>567</td> <td>551</td> <td>9,946</td> </tr> <tr> <td>24年度</td> <td>261</td> <td>6,348</td> <td>82</td> <td>1,267</td> <td>82</td> <td>843</td> <td>425</td> <td>8,458</td> </tr> <tr> <td>増減</td> <td>69</td> <td>1,542</td> <td>41</td> <td>222</td> <td>16</td> <td>▲276</td> <td>126</td> <td>1,488</td> </tr> </tbody> </table>		多目的ホール		研修作法室		談話室		合 計		件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	25年度	330	7,890	123	1,489	98	567	551	9,946	24年度	261	6,348	82	1,267	82	843	425	8,458	増減	69	1,542	41	222	16	▲276	126	1,488	
			多目的ホール		研修作法室		談話室		合 計																																					
		件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数																																					
	25年度	330	7,890	123	1,489	98	567	551	9,946																																					
24年度	261	6,348	82	1,267	82	843	425	8,458																																						
増減	69	1,542	41	222	16	▲276	126	1,488																																						
	開館日数：353日 来館者数：10,242人(24年度7,565人 +2,677人) 貸出冊数：9,780冊(24年度5,830冊 +3,950冊)																																													
図書館運営事業	◆図書資料の収集 新規購入冊数：941冊(購入金額2,000千円) 寄贈冊数：6,783冊	○冊数が少ない分野の図書を購入するなど、計画的な購入に努めた。																																												
	◆図書館資料コピーサービス(有料) モノクロ10円、カラー50円 利用件数：126件																																													
	◆ブックスタート 村住民福祉課と読み聞かせボランティアあっぷっぷが直接連絡を取り合い、乳幼児健診の際に読み聞かせ等を行っている。	○住民福祉課との連携により、効率よく親と子どもに読書の大切さを伝えることができた。																																												

	<p>◆読書感想文等コンクール ※募集期間中 募集期間：9月2日～1月24日 感想文、標語、感想画、小説 応募点数：感想文45点(小20点、中21点、高4点) 標語28点(中) 感想画34点(小29点、中5点) 小説19点(中19点) 計129点</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感想文(5区分) 入賞27点</li> <li>・標語(1区分) 入賞6点</li> <li>・感想画(4区分) 入賞23点</li> <li>・小説(1区分) 入賞6点</li> <li>・合計62点</li> </ul>
アジア民族造形館運営事業	<p>開館期間：平成25年4月～12月30日 来館者数：850人(21人2.5%増) 入館料：148,200円(11,000円6.9%減)</p>	<p>○震災前には及ばないが、前年を上回る入場者数となった。</p>
部落公民館維持管理補助事業	<p>◆1,615千円の補助(22館分) ◆うち改修費補助は659円</p>	<p>間明、北区、種綿、米田の改修費補助を行った。</p>

### 3 個性ある伝統文化の創造

#### (1) 芸術文化活動の振興と環境整備

##### ア 芸術文化団体への支援

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村芸術文化協会 支援事業	野田村芸術文化協会への助成額800千円 うち、加盟団体に対する助成額553千円 (17団体中13団体に交付)	○加盟団体の自主的な芸術文化活動に対して助成を行った。

##### イ 芸術文化に対する意識の高揚

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
第49回野田村総合文化祭	<p>公演部門 期日：10月27日 場所：村体育館 出演：12団体12演目(出演者185人) 来場者：370人</p>	<p>○以前、野田小学校で副校長をされていた方が、葛巻小学校に勤務しており、葛巻小学校合唱クラブを紹介してくださった。また、野田村の方が在籍している久慈市の踊りの団体「都州会」にも参加をしていただいた。</p>

	<p>展示部門</p> <p>期 日：11月2日～11月3日</p> <p>場 所：村体育館、総合センター</p> <p>出展者数：38個人・団体</p> <p>出展総数：1,298点</p> <p>来場者数：1,214人</p>	<p>○出展総数は震災前に比べると減ってはいるが、昨年より増えている。また、初の試みとなるファッションショーも開催し、一味違った文化祭となった。</p>
優れた舞台芸術鑑賞事業	<p>◆野田村芸術鑑賞会</p> <p>出演団体：東京演劇集団 風</p> <p>タイトル：『肝っ玉おっ母とその子供たち ～あとから生まれてくる人たちに～』 (村芸術文化協会主催)</p> <p>期 日：6月12日</p> <p>場 所：村体育館</p> <p>来場者数：約420人</p> <p>内 容：演劇</p>	<p>○生の舞台の迫力を間近で感じ、演劇終了後には大きな拍手が起こり、演劇の素晴らしさを味わうことができた。</p>

## (2) 文化財の保護

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)																								
埋蔵文化財発掘調査事業	<table border="1"> <thead> <tr> <th>遺跡名</th> <th>箇所数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中平遺跡</td> <td>11</td> <td>個人住宅</td> </tr> <tr> <td>大平野遺跡</td> <td>1</td> <td>個人住宅</td> </tr> <tr> <td>平清水Ⅲ遺跡</td> <td>4</td> <td>バイオマス発電事業</td> </tr> <tr> <td>蒲沢遺跡</td> <td>4</td> <td>高台移転事業等</td> </tr> <tr> <td>古館山遺跡</td> <td>1</td> <td>復興都市公園事業</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1</td> <td>高台移転事業</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>22</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	遺跡名	箇所数	備考	中平遺跡	11	個人住宅	大平野遺跡	1	個人住宅	平清水Ⅲ遺跡	4	バイオマス発電事業	蒲沢遺跡	4	高台移転事業等	古館山遺跡	1	復興都市公園事業	その他	1	高台移転事業	計	22		<p>○岩手県からの派遣職員を得て、開発事業に係る埋蔵文化財の包蔵地等の発掘調査及び確認調査など22件行った。</p>
遺跡名	箇所数	備考																								
中平遺跡	11	個人住宅																								
大平野遺跡	1	個人住宅																								
平清水Ⅲ遺跡	4	バイオマス発電事業																								
蒲沢遺跡	4	高台移転事業等																								
古館山遺跡	1	復興都市公園事業																								
その他	1	高台移転事業																								
計	22																									
民族資料の保存管理	<p>資料室の一般開放</p> <p>小学生の見学はあったが、一般公開は未実施である。</p>	<p>●収蔵物の点検・精査等が課題である。</p>																								

### 3 野田村生涯スポーツ行政の実施状況

## 平成 25 年度野田村生涯スポーツ行政の成果と課題

### 1 生涯スポーツ推進体制の整備、充実

#### (1) 各種会議の開催

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
スポーツ推進委員会議	期日：5月27日(月) 9月19日(木) 2月20日(木) 場所：総合センター 対象：スポーツ推進委員 6名 内容：スポーツ推進委員活動計画について H25 生涯スポーツ行政の方針と重点施作 の説明	○平成 25 年度生涯ス ポーツ事業の周知と 協力依頼をすること ができた。 ○生涯スポーツ事業に 対する貴重な意見等 をいただいた。
村民体育大会運営委員会議	期日：8月31日(金) 場所：総合センター 参加：8/31：11名 内容：村民大運動会について	

#### (2) 各種会議等への参加

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
管内社会体育担当者会議	期日：5月24日(金)、1月28日(火) 場所：久慈合庁 対象：管内市町村社会体育担当者 内容：管内市町村生涯スポーツ事業 教育事務所の管内事業の説明	○生涯スポーツ行政に ついて情報交換の場 となった。
平成 25 年度市町村生涯 スポーツ担当者研修会	期日：4月25日(木) 場所：盛岡市 対象：担当1名 内容：県生涯スポーツ事業の概要等	
久慈地方スポーツ推進委員 協議会総会	期日：5月24日(金) 場所：久慈合庁 対象：スポーツ推進委員2名、担当1名 内容：平成 25 年度総会	
管内スポーツ推進委員及び 社体担当者合同視察研修	期日：7月12日(金)～13日(土) 場所：福島県郡山市 対象：スポーツ推進委員1名、担当1名 内容：東北地区スポーツ推進委員研修会	
岩手県スポーツ推進委員協 議会臨時総会	期日：10月30日(水) 場所：サンセール盛岡 対象：スポーツ推進委員1名 内容：第 55 回全国スポーツ推進委員研究協議 会岩手県実行委員会設立及び会則等に ついて	

### (3) 広報活動の充実

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
「生涯スポーツだより」 「スポーツ掲示板」の発行	期日：随時 対象：全戸配布	○事業等に合わせ、発行することができた。
広報・村のカレンダー掲載 依頼	内容：スポーツ少年団加入のお知らせ 各大会開催等のお知らせ 各スポーツ教室のお知らせ等	

## 2 スポーツ・レクリエーション指導者の養成と活用促進

### (1) スポーツ推進委員研修・会議

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
岩手県スポーツ推進委員 協議会市町村代表幹事会	期日：5月17日(金) 場所：盛岡市 対象：スポーツ推進委員1名 内容：平成25年度総会	○県及び管内スポーツ推進委員の情報交換の場となり、交流親睦が図られた。
久慈地方スポーツ推進委員 協議会総会	期日：5月24日(金) 場所：久慈合庁 対象：スポーツ推進委員2名 内容：平成25年度総会	
管内スポーツ推進委員及び 社体担当者合同視察研修	期日：7月12日(金)～13日(土) 場所：福島県郡山市 [各種会議と重複] 対象：スポーツ推進委員1名 内容：東北地区スポーツ推進委員研修会	
自主事業 パークゴルフ大会	期日：9月8日(日) 場所：アジアの広場パークゴルフ場 対象：小学生以上 5チーム(約50名) 内容：大会運営(共催により重複記載)	○村民体、パークゴルフ協会等と共催で開催することができた。

## 3 スポーツ・レクリエーション実践活動の促進

### (1) 野田村民体育大会

事業名	主旨・主な内容	成果(○)と課題(●)
第26回野田村民体育大会の 開催	「第27回壮年ソフトボール大会」 期日：5月12日(日) 場所：山村広場 参加：8チーム(122人)	○各協会等の協力を得てスムーズな運営が図られた。
	「第24回8地区対抗野球大会」 期日：7月2日(火)～23日(火) 場所：野球場 ※全てナイター 参加：8チーム	

第 26 回野田村民体育大会の開催	「第 1 回世代間交流パークゴルフ大会」 期日：9月8日(日) 場所：アジアの広場 参加：5チーム(約50名)	○震災前の地区で開催することにより更なる絆が深まり交流が図られ、併せて健康増進につながった。
	「第 59 回野田村民大運動会」 期日：10月6日(日) 場所：山村広場 参加：400名	
	「第 9 回どこでもテニポン大会」 期日：1月22日(水)、24日(金) 場所：村体育館 参加：8チーム	
	「第 6 回 8 地区対抗ソフトバレーボール大会」 期日：2月20日(火)～3月6日(木) 場所：村体育館 参加：8チーム	

(2) 各種スポーツ・レクリエーション大会

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
悠 YOU スポーツクラブ事業	「小学生水泳教室」 期日：8月5日(月), 7日(水), 8日(木) 場所：村民プール 参加：延べ46名	○各種スポーツ教室の開催により技術の普及向上や交流が図られた。
	「パークゴルフ教室」 期日：8月27日(火), 28日(水) 場所：アジアの広場 参加：延べ30名	
	「スポーツ教室」 コーディネーショントレーニング 期日：12月14日(土) 場所：体育館 参加：延べ84名	
	「スケート教室・フォトフレーム作り」 期日：1月16日(木)～17日(金) 場所：県北青少年の家(二戸市) 参加：6名	
	「スキー・スノーボード教室」 期日：2月8日(土) 場所：くのへスキー場 参加：18名	

地域コミュニティ再生支援事業	<p>「e-スポ広場—ニュースポーツ交流会」          期日：毎週木曜日（6月～3月）          場所：野田村体育館          参加：開催回数40回 延べ597名</p>	<p>○被災した人も被災しなかった人も運動を通じて体力の向上と交流を図ることができた。</p>
その他大会	<p>「第24回村長杯争奪ゲートボール大会」          期日：5月19日(日)          場所：工業高校下ゲートボール場          参加：7チーム(42名)</p>	<p>○恒例の大会で楽しんでプレーしていた。          ○ゲートボール協会より大会運営の協力を得た。</p>
	<p>「第3回教育長杯中学生ソフトテニス大会」          期日：7月6日(土)          場所：総合運動公園テニスコート          参加：120名</p>	<p>○テニス競技の活性化や競技技術の向上が図られた。</p>
	<p>「第13回鶴鳩杯高校生ソフトテニス大会」          期日：8月10日(土)          場所：総合運動公園テニスコート          工業高校テニスコート          参加：157名</p>	
	<p>「第2回村長杯中学校ソフトテニス大会」          期日：10月12日(土)          場所：総合運動公園テニスコート等          参加：127名</p>	
	<p>「久慈地区高校錬成大会」          期日：11月2日(土)          場所：総合運動公園テニスコート等          参加：5チーム</p>	
	<p>「第23回野田村ナイター野球大会」          期日：7月12日(火)～10月22日(火)          場所：ライジングサンスタジアム・山村広場          参加：7チーム</p>	
	<p>「平成25年度野田村部落対抗野球大会」          期日：8月14日(水)～15日(木)          場所：ライジングサンスタジアム          参加：10チーム</p>	
	<p>「第14回村長旗クラブ野球選手権大会」          期日：10月20日(日)          場所：ライジングサンスタジアム          参加：5チーム</p>	

その他大会	「第 18 回村長杯中学校バレーボール大会」 期日：3月1日（土） 場所：村体育館 参加：管内中学校 10 校(女子)	○バレー協会より審判の協力を得た。
復興支援招待事業	「ジュビロ磐田サッカー試合観戦招待」 期日：8月2日(金)～4日(日) 場所：静岡県磐田市 参加：児童 11 名 引率 3 名	○磐田市に招待されサッカーはもとより、様々な体験をおして成長した。

### (3) 体育協会・スポーツ少年団の援助育成

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
体育協会の援助育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営活動費補助 9 団体 908 千円</li> <li>・社会人野球岩手県大会運営補助 9月21日(土)～23日(月) 15 チーム 230 千円</li> <li>・第 17 回北リアスバレーボール大会開催補助 11月17日(日) 49 チーム 259 千円</li> </ul>	○団体活動の援助育成が図られた。
スポーツ少年団の援助育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営活動費補助 6 団体 300 千円</li> <li>・第 32 回教育長杯争奪少年野球大会 9月28日(土) 4 チーム (野田, 久喜, 宇部, 普代)</li> <li>・第 24 回久慈地区少年ふれあい柔道剣道大会 10月12日(土)</li> <li>・野田村スポーツ少年団本部長杯野球新人大会 11月2日(土)～3日(日) 6 チーム</li> <li>・世代間軟式野球交流戦 (スポ小 vs 野球 OB) 7月～10月 月 2 回</li> </ul>	○各大会の開催により少年団員の交流と併せ技術の向上が図られた。  ●体育協会・スポーツ少年団とも教育委員会事務局で事務を行っており自主的運営に向けて組織の強化が望まれる。

#### 4 社会体育施設の整備と活用促進

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
総合運動公園の効率的活用	(大会招致) ・三陸学童軟式野球大会九戸郡予選 7月6日(土)～7日(日)           8チーム ・第50回 JABA 毎日旗争奪秋季野球大会兼第 20回 JABA 東北地区連盟会長旗争奪岩手県 予選大会 9月21日(土)～23日(月)       15チーム (総合運動公園の活用) ・野球場           (5月～11月) 利用日数 125日 利用者数 8,854人 ・テニスコート(4月～3月) 利用日数 172日 利用者数 7,512人	○各種大会が招致され積極的な利用が図られた。 ●岩手国体や三陸沿岸道路の開通に向け、更なる利用促進に努め、生涯スポーツ事業及び村の活性化を図る必要がある。
社会体育施設の効率的活用	・村体育館   (4月～3月) 利用日数 327日 利用者数 21,911人 ・山村広場   (4月～11月) 利用日数 119日 利用者数 4,946人 ・村民プール(6/15～9/15) 利用日数 66日 利用者数 2,402人	
社会体育施設の整備	(体育施設整備) ・運動公園高圧気中開閉機修繕   310千円 ・山村広場夜間照明漏電修繕   160千円 ・村民プールろ過機修繕       399千円	

【 参考 】

第 2 5 回野田村民体育大会順位結果（H24）

全体 順位 (参考)	計	8 地区名	種 目 別 順 位					
			テニポン	ソフトバ レーボール	壮年ソフ トボール	運動会	野 球	パーク ゴルフ
3	20	新 山	6	5	3	1	1	4
2	17	城 内 上	7	2	1	5	2	失格
4	22	城 内 中	5	1	7	6	3	棄権
5	23	城 内 下	1	7	4	6	5	棄権
8	36	明内横合	8	8	6	8	5	1
7	27	泉沢中平	3	6	8	4	4	2
6	24	米田南浜	4	4	5	3	5	3
1	14	玉 川	2	3	2	2	5	棄権

24/3/27・29    6/12~6/14    7/22    9/30    10/16~26    11/11

第 2 6 回野田村民体育大会順位結果（H25）

全体 順位 (参考)	計	8 地区名	種 目 別 順 位					
			壮年ソフ トボール	野 球	パーク ゴルフ	運動会	テニポン	ソフトバ レーボール
4	23	新 山	7	1	3	4	7	1
2	21	城 内 上	3	5	2	5	3	3
1	19	城 内 中	2	5	5 (棄権)	3	2	2
8	37	城 内 下	5	5	5 (棄権)	7	8	7
2	21	明内横合	1	4	1	2	5	8
5	24	泉沢中平	8	2	4	1	4	5
6	29	米田南浜	6	3	5 (棄権)	8	1	6
7	30	玉 川	4	5	5 (棄権)	6	6	4

25/5/12    7/16~29    9/8    10/6    26/1/22. 24    2/20~3/6